



HOKKAIDO UNIVERSITY

AMBITIOUS LEADER'S PROGRAM

Fostering Future Leaders to Open New Frontiers in Materials Science

Ambitious 物質科学セミナー

有機修飾金属超原子

— 最近の進展から —

佃 達哉 先生

東京大学 理学系研究科 化学専攻 教授



2019年11月15日(金)16:30~18:00

北海道大学 理学部 7館 7-310

有機配位子で保護された貨幣金属（金、銀）クラスターは、機能性物質の基本単位として注目を集めている。我々は、これらを「有機修飾金属超原子」とみなし、ナノスケールの人工原子としての学術基盤の構築を目指している。本講演では、最近の進展を紹介する。

1. N-ヘテロ環状カルベン保護による Au_{11} , Au_{13} 超原子の堅牢化と光学物性評価
2. ヒドリドのドーブを引き金とする $M@Au_8$ ($M = Au, Pd, Pt$) 超原子の高選択・高効率変換反応の開発
3. 1原子置換が Ag_{13} 超原子の電子構造に及ぼす影響：気相光電子分光法の適用

講師紹介：1994年東京大学大学院理学系研究科化学専攻博士課程修了 博士（理学）、理化学研究所基礎科学特別研究員、東京大学大学院総合文化研究科広域科学専攻 助手、分子科学研究所 助教授、北海道大学 触媒化学研究センター 教授を経て、2011年10月より現職。

連絡先：北海道大学大学院理学研究院化学部門 岩佐豪

(Tel: 011-706-3821, Mail: tiwasa@sci.hokudai.ac.jp)